



伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様 報告者 議員名 安本美栄子

研修会名 日本自治創造学会 研究大会 新時代到来～地方はどう生き残るか～

日時 5月9日 10時00分～ 5月10日 15:20

場所 明治大学アカデミーコモン棟3F アカデミーホール (東京都千代田区)

【研修の成果】

別紙参照の通り(講演内容)

パネルディスカッション 新時代到来～地方はどう生き残るか～
 には、「民主主義の原点であり地方自治」の責任と工夫が地方自治体や議会に求められている。

△ 地方創生で問題は解決(たのか) (戦略を立てるのに意味はなし)
 コンサルに丸投げ、自治体での後向き議論
 あり、これ(こと)で人口減は止まったか
益々一極集中している(中央政治から遠ざかる)
 国の大玉は10ヶ所で一部地域が生まれて、他の
 地域が失敗が予定されている。地方自治体/市の
 人口の奪い合いは1ヶ所で終わる。

△ 地方はこれからどのような道筋を辿るのか、

① 独自の解決(1ヶ所)を始める。小・中・高(自治体/地域)で

費用 旅費 43,320 円 研修参加費 11,000 円 合計 54,320 円

争がかりをみつけて、自治体の設計とする。

② 企画、政策は自分たちが決める。

住民のニーズを把握し、広域的な連携、民間の連携補助金の誘導で財源確保、国の動向を見極めながら、地域の住民のニーズに議会が応えていく。

議員同議論による政策づくり

③ 補助金がないから何もできないというのはダメ。

特に医療や介護分野は元来地方自治体が主体であるので、独自財源を生みながら都道府県との関与を深める。

2日間の研修を終えて、課題となっている自治体の危機感を生みかけると、当市も、国の大改革(かけ)「ひとまち(こ)と」地方創生にのり、補助金を受けとための新戦略を立て、コンクールに丸投げ、人件費やイベントに経費をつりやして、予算超過し、経費のほ何かに疑問がある。生きた発想だけで、その設定をすも前に存在の基礎、しくみを作りこむか、でして「ない」と私は思う。

議会にあっても、政策立案のための議員同議論が全くなく、議会改革のトングアウトも顕著で、この後、議長のリーダーシップにより、真に市民代表機関として、市民ニーズに応える為、批判だけでなく、大いに議論して、本来の地方立法機関としての議会、議員としての自覚と役割を果たしてほしいと痛感。

旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	安本 美栄子
用務名(用務内容)	第11回 2019年度 日本自治創造学会研究大会			
用務先(市区町村名)	明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール(東京都千代田区)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	5月 9日	従事 時間	13:00 ~ 17:30
		5月 10日		9:30 ~ 15:25
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運賃	急行料金						
				km	円	円	円	円	円	円	円	
5月9日	伊賀神戸	近鉄	近鉄名古屋	112.2	1,560	1,320	2,880					
	名古屋	JR 新幹線	東京	366.0	6,260	4,830	11,090					
	東京	JR	御茶ノ水	2.6				1,500	12,000	1,700	込	
5月10日	御茶ノ水	JR	東京	2.6	6,260							
	東京	JR新幹線	名古屋	366.0		4,830	11,090					
	近鉄名古屋	近鉄	伊賀神戸	112.2	1,560		1,560	1,500				
計							円 26,620	円 3,000	円 12,000	円 1,700	円	
合計								43,320				円

領収書等添付用紙

議員名

安本 美栄子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領収書

No.20823003

Receipt

安本美栄子 様

領収年月日 2019. 5. 8
金額 ￥2,880-

伊賀神戸駅~近鉄名古屋駅
運賃 1,560円 }
特急券 1,320円 } 2,880円

上記金額確かに領収いたしました

購入商品

乗車券等

Tickets

近畿日本鉄道株式会社

19-5-8 16:36:33 伊賀神戸208

印紙税申告納
付につき天王寺
税務署承認済

領収書

安本美栄子 様

Receipt

領収年月日 2019.-5.-8
金額 ￥11,090 (消費税等込み)

名古屋駅~御茶ノ水駅
運賃 6,260円 }
指定席(名古屋~東京) 4,830円 } 11,090円

上記金額確かに領収いたしました

購入商品

JR乗車券類 JR tickets

(1枚)

西日本旅客鉄道株式会社

伊賀上野駅

伊賀上野駅F1発行 10071-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書No 71
駅No 440101 窓口No 251

領収書

安本美栄子 様

金額 ￥11,090円
「消費税等込み」

御茶ノ水駅~名古屋駅
運賃 6,260円 }
指定席(東京~名古屋) 4,830円 } 11,090円

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2019年 5月10日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

東京駅

現金出納社員



領収書等添付用紙	議員名	安本 美栄子
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領 収 書		No. 056
<u>安本美栄子</u> 殿	令和 平成 元年 5 月 9 日	
<u>¥ 1 1, 0 0 0</u>		
但し 日本自治創造学会研究大会 参加費(資料代含む) (2019.5.9~5.10) 上記の金額を領収いたしました		
一般財団法人 日本自治倉庫造学会 理事長 穂坂邦夫 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24 鈴葱ビル301号 TEL 03(5846)9227 ・ FAX 03(5846)9228		

Booking.com

予約番号： 2499625243

領収書**宿泊者情報：**氏名：
メールアドレス：mieko yasumoto
mieko-y@ict.ne.jp決済日：
決済方法：
カード番号：2019年4月24日
JCB
**** * 黒塗り**予約詳細**宿泊施設名：
所在地：APA Hotel Kanda Jimbocho Ekihigashi
Chiyoda-ku Kanda Ogawamachi 3-1-22
Tokyo, 日本
101-0052
2499625243
1199317-X3V6B予約番号：
決済番号：
滞在日程： 2019年5月9日木曜日 - 2019年5月10日金曜日支払い額： ¥12,000

宿泊料金

この領収書は自動発行されたものです**こちらは決済を証明するためのものであり、付加価値税（VAT）の還付目的には使用できません。**

地方から未来を真剣に考える。

ホーム

お電話によるお問い合わせは03-5623-0472

- [ホーム](#)
- [イベント情報](#)
- [新着情報](#)
- [組織概要](#)
- [入会案内](#)

地域の自立が元気な日本を創る

イベント

新時代到来！ ～地方はどう生き残るか～

第11回 日本自治創造学会 研究大会

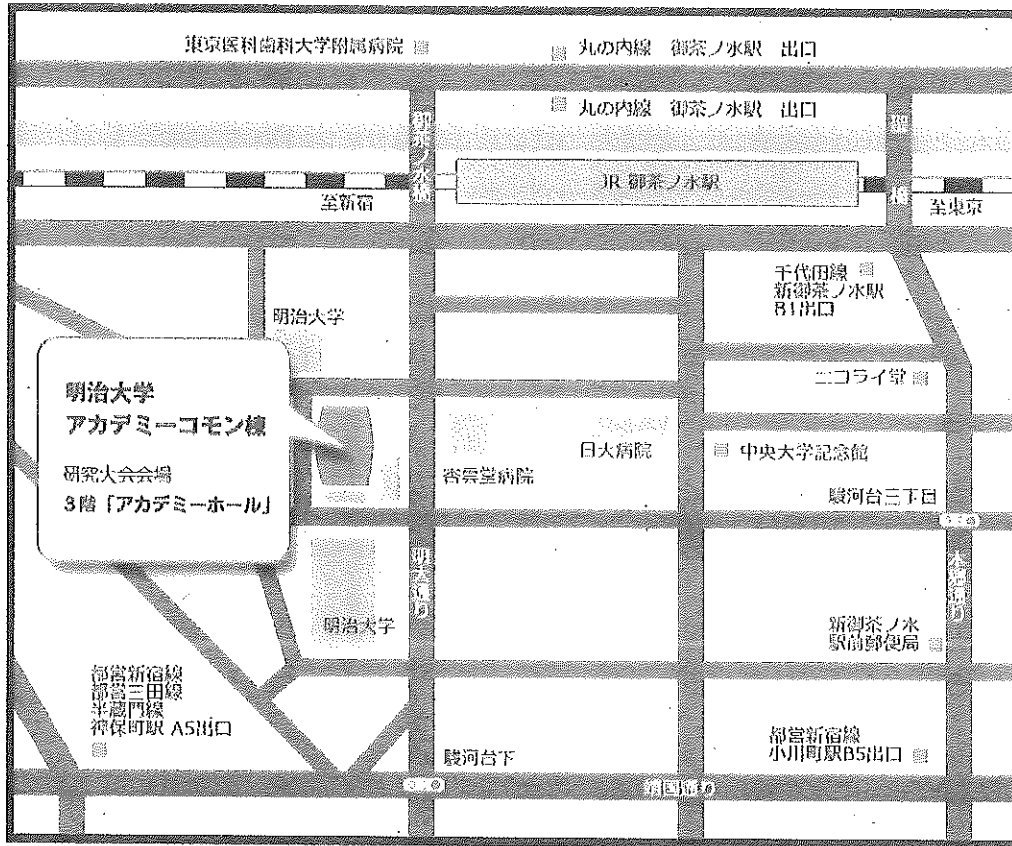
- 日時 :
 - 2019年 5月9日 (木) 13:00~17:30
 - 10日 (金) 9:30~15:25
- 場所 :
 - 東京明治大学アカデミーコモン棟3階アカデミーホール
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
- 参加費 :
 - 会員13,000円 (年会費2,000円・2日間大会参加費・資料代含む)
※会員の大学院生は2,000円 (年会費、2日間大会参加費、資料代含む)
 - 非会員15,000円 (2日間大会参加費・資料代含む)
※非会員の大学院生は3,000円 (2日間大会参加費・資料代含む)
- その他 :
 - 改革発表会兼交流会 (自由参加) 1,500円

お申し込みと詳細はこちらからどうぞ

▲[ページトップへ](#)

当学会の特色

会場のご案内



- JR中央線 「御茶ノ水」 徒歩3分 (御茶ノ水橋口を出る)
- 地下鉄丸ノ内線 「御茶ノ水」 徒歩5分
- 地下鉄三田/半蔵門/新宿線 「神保町」 徒歩8分
- 地下鉄千代田線 「新御茶ノ水」 徒歩5分

財団法人 日本自治創造学会
The Japanese Society for Local Democracy

理事長 穂坂 邦夫

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24-301
(事務局)NPO法人地方自立政策研究所内

TEL 03-5846-9227

FAX 03-5846-9228

<http://jsozo.org>

E-mail: info@jsozo.org

地方自治内にある価値のあかし

第11回 2019年度 日本自治創造学会 研究大会

新時代到来!

～地方はどう生き残るか～

プログラム・大会資料

民主主義の原点は地方自治

開催日 令和元年5月 9日(木) 13:00～17:30
10日(金) 9:30～15:25

主催 一般財団法人 日本自治創造学会

2019

第11回日本自治創造学会

研究大会 プログラム

■ 第1日目 5月9日(木)

12:00	開場・受付
13:00～13:10	大会挨拶 穂坂 邦夫 ((財)日本自治創造学会理事長)
13:10～13:40	講演 自立へのシナリオを語る 穂坂 邦夫 (日本自治創造学会理事長・地方自立政策研究所理事長)
13:40～14:30	講演 真の地方創生と地方自治 片山 善博 (早稲田大学公共経営大学院教授・元総務大臣)
14:30～14:45	質疑
14:45～15:00	休憩
15:00～16:30	事例発表 「地域ビジネスを成功させる知恵と実践」 竹井 智宏 ((株)MAKOTO代表取締役) 「地方はチャンス～1粒1000円のライチの奇跡～」 齋藤 潤一 ((財)こゆ地域づくり推進機構代表理事) 「外国人対策」 谷畑 英吾 (湖南市長)
16:30～16:40	質疑
16:40～16:50	休憩
16:50～17:30	講演 少子高齢化を乗り切る取り組み ～ゆでガエルにならないために～ 齋藤 健 (前農林水産大臣・衆議院議員)
17:40～20:00	改革発表会兼交流会 ～改革大発信・ベスト1の選出・親睦・交流～

■ 第2日目 5月10日(金)

9:30～10:00

講演 **SDGsと地域循環共生圏**
中井 徳太郎 (環境省総合環境政策統括官)

10:00～10:10

質疑

10:10～10:20

休憩

10:20～10:50

講演 **日本の課題と可能性**
村上 由美子 (OECD東京センター所長)

10:50～11:00

質疑

11:00～11:30

講演 **スポーツが持つ力と地域活性化**
藤江 陽子 (スポーツ庁審議官)

11:30～11:40

質疑

11:40～13:00

昼食
[12:35～(財)日本自治創造学会総会]

13:00～13:40

講演 **日本が売られる～自治体は最後の砦～**
堤 未果 (国際ジャーナリスト)

13:40～15:20

パネルディスカッション **新時代到来!～地方はどう生き残るか～**
問題提起 金井 利之 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)
パネリスト 牛山 久仁彦 (明治大学政治経済学部教授)
土居 文朗 (慶應義塾大学経済学部教授)
山下 祐介 (首都大学東京人文科学研究科教授)
コーディネーター 穂坂 邦夫 (NPO法人地方自立政策研究所理事長)

15:20～15:25

閉会挨拶 牛山 久仁彦 ((財)日本自治創造学会理事・明治大学教授)